Doconが有している

知識・技術・ネットワークを活用し、

レンタサイクル・地域コーディネートなど

民間ビジネスの実践を通じて、

自転車文化を創造するとともに、

快適で魅力的な自転車利用環境を創出する

こと。





東京大学羽藤准教授 (現教授)

③Doconサイクルビジネスの枠組み

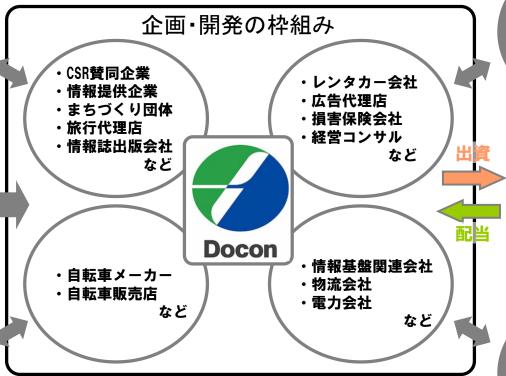




地域づくり <u>(魅力</u>・エコ・情報)

行政ほか関係機関 との連携

自転車開発 (おしゃれ・安全・快適)



経営ノウハウ <u>(コス</u>ト管理・広告収入)

> 運営法人による 事業経営 (運営、管理、保険、 コールセンター)

レンタルシステム (貸し出しシステム・ 携帯決済・電力供給)

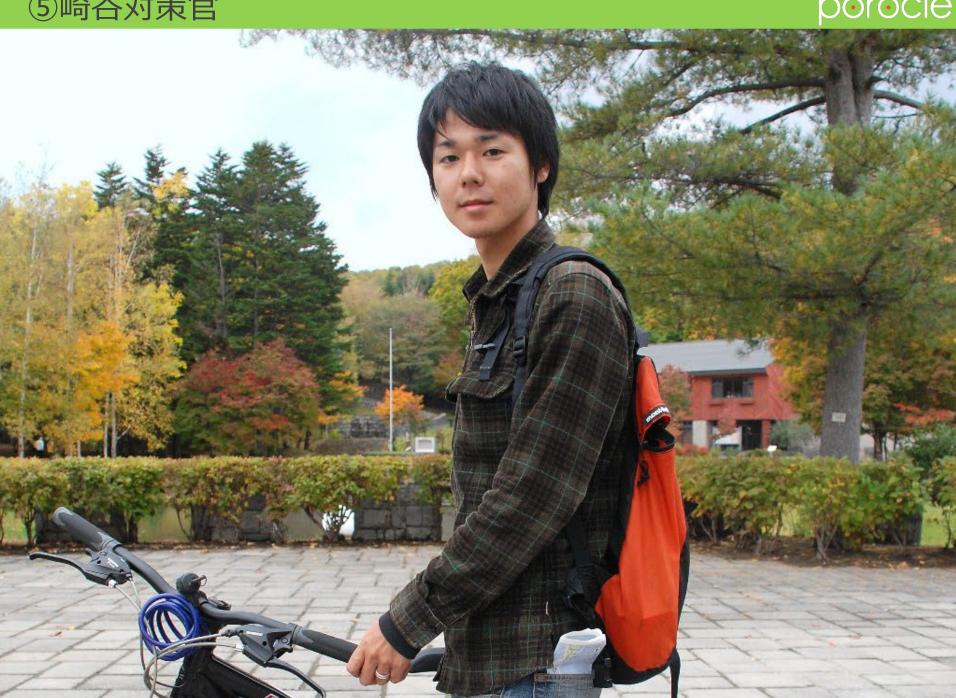
学識者らによる、北海道における新しいライフスタイルとモビリティのあり方に関する 『(仮称)北海道モビリティネットワーク会議』 を設立予定

④2008年:イベント(北海道モビリティカフェ)









⑥2009年:サイクルポート・システムの開発





⑦2009年:環境省による小規模社会実験の様子



STV どさんこワイド

⑧2010年:ドコモとの共同による大規模社会実験の様子



⑨2011年: 運営会社 (DMD) を設立し本格展開



⑩2011年:本格展開後のポロクルの様子





DMD

都市や地域における移動のしやすさを追求し、 豊かな人間環境の創造に貢献します。

- ・にぎわい創出
- ·CO₂排出削減
- ・放置自転車減少・マナー向上









課題解決のきっかけに・・・



迎若者たちによる主体的な運営





⑬若者たちによる活動











福島千里 小川原陸 (ポロクル) 北風沙織 寺田明日香 恵庭市 北海道ハイテクノロジーアスリートクラブ





があり、事業者は新たな増収策を探っている。 車に好条件がそろった」とみる。 実用化2年目を迎えた札幌市中

ボロクルの駐輪場から自転車を出 す利用者。自転車にあまり乗らな い着い女性の利用も増えている— 9月下旬、札幌市中央区の札幌開 発建設係前



は前年同期の3・6倍。全国の同様の事業と比べても、利用 類度はトップ級だ。専門家は「札幌は涼しく、平たんで自転 「ポロクル」が順調に利用を伸ばしている。今季の利用回数 ただ、採算性にはなお課題 ンサルタント会社ド

用まけ的3万回で、大 余りに達した。前年回 多の2万2473回と たが、 カ月間で計10万9千回 なり、岡月末時点の6 用回数は営業開始した 社によると、今季の利 デザイン」が運営。 コン(札幌)の子会社 ボロクルは、建設コ 9月には過去最 ーコンモビリティ 一見たっ

心部の自転車共同利用事業 全国主要10カ所の自転車共同利用の回転率

人57 は11月15日まで続く。 きく伸びている。営業 会員数も9月末で僧 場 所 札幌市 金沢市 ポロクル まちのり

法人は3倍に増えた。 75件。昨季営業終了 時と比べ、個人は2倍、

の自転車共同利用事業 されている主要10カ所 3・0回。全国で運営 回転率は、 に使われた頻度を示す 台の自転車が

高松市 イクル

2.1 レンタサイクル

北九州市 シティバイク 京都市 まちかどミナ

偏らないよう駐輪場間 えたが、駐輪場の設置 収入は昨年の3倍に増 自転車の台数が

くし、安い」と話す

札幌が振も高く、 のの、9月の回転率は 常形態に違いはあるも 数や利用時間などの運

出す方式が主観だったが、 出す方式が主観がったが、 は、全国で実験や実用化のは、全国で実験や実用化のは、全国で実験や実用化のは、全国で実験や実用化の

自転車共同利用

ている。ボロクルは今季、 ている。ボロクルは今季、 ている。ボロクルは今季、 でいる。ボロクルは今季、 でいる。ボロクルは今季、

を移動させるスタッフ

者は多いが、富山市で 件もある。 営業できない不利な条 が赤字を穴埋めしてい の人件費はまかなえ 全国的にも赤字事業 冬季の積雪で通年

ザインによると、料金がインによると、料金 より短時間で職場に着 中央区の会社員伊藤原 に利用を始めた札幌市 みる。今春から通動用 の好きな道民の気質も しく、平らでこぎやす の小林成基理事長は 用推進研究会(東京) 「札幌は夏が比較的京 きん(35)は「地下鉄 地形の上、新しいも 方、利用が増えて O法人自転車活 定着した」と 降は採算がとれるよう は高まったが、来年以は「ポロクルの認知度 デザインの安江哲社長 る」 (同社) という。 げ「黒字を維持して 企業広告板で運賃収入 同じく駐輪場に設けた クロシティ (東京) 外広告会社の子会社シ を成功させた仏大手屋 利用事業「ヴェリブ」 の自倍の広告収入を上 は、パリで自転車共同 ドーコンモビリテ

利用3·6倍 なお課題

学生らと制作

トが、自転車の車道走行のルールを分かり 田雄志さん(34)や日本陸上女子短距離のエ - ス福島千里選手(24)ら道内在住アスリ にやさしいまちづく 札幌や恵庭で昨秋、20 言を受ける様子を収め とに注意を」などと助 時は急にドアが開くこ 停車中の車を追い越す

元コンサ曽田さん

である 車道走行を体 福島選手ら4人のアス 本編では曽田さん、 は知らずに破っている うち50万円は札幌市が 市民の寄付を積み立て ことが多い 助成を受りた。曽田さ ーとほっと基金」の 。動画で学

自転車の

代表を務めるアスリー

ポロタレント は ezor ポロクルの運営会社ド

動画は、曽田さんが一伝う学生団体ezo

やすく学べる動画を、

トらの被災地支援団体 「EN(エン)プロジ

幌の自転車共同利用事

転車のル

イン(札幌)の3者で ーコンモビリティデザ

「伝えたい・自

んでほしい」と話す。 エゾロックのホーム ページ(http://www. の利用を想定しDVD 中。学校や会社などで

福島干里選手が自転車で走る様子

道路に「自転車は車道左端

市など効果検証の実験開始



でなく、歩行者とドライバ 始めた。自転車利用者だけ に促す新たな路面表示を施 者に車道の左端を走るよう 5丁自線で、 どは13日、中央区の市道西 故を減らすため、札幌市な し、効果を検証する実験を 自転車と歩行者による事 自転車の利用

とする考えだ。

を行い、 日、札幌中央署前で開始式 長・萩原亨北大教授)が同 心部自転車対策協議会(会 幌開建などでつくる札幌都 実験主体の市や道警、

今後の道路整備の参考 り、自転車空間を創れるが 種類の青い矢羽型の道路書 目線の北1~南4の約7万 バー6人が試験走行した。 実験したい」とあいさつ。 の左端を走るように大小っ O がで実施。 自転車が車道 NPO法人ポロクルのメン 実験は31日まで、西5下

	2011年度	2012年度	2013年度	合計
設立時計画	59百万円	105百万円	123百万円	287百万円
実績	33百万円	32百万円	28百万円	93百万円
達成率	56%	30%	23%	32%

porocle

わたしたちの Vision 「めざすもの」

歩行者・自転車・自動車が お互いに思いやりを持ち、 安全安心に 笑顔で楽しめるまち

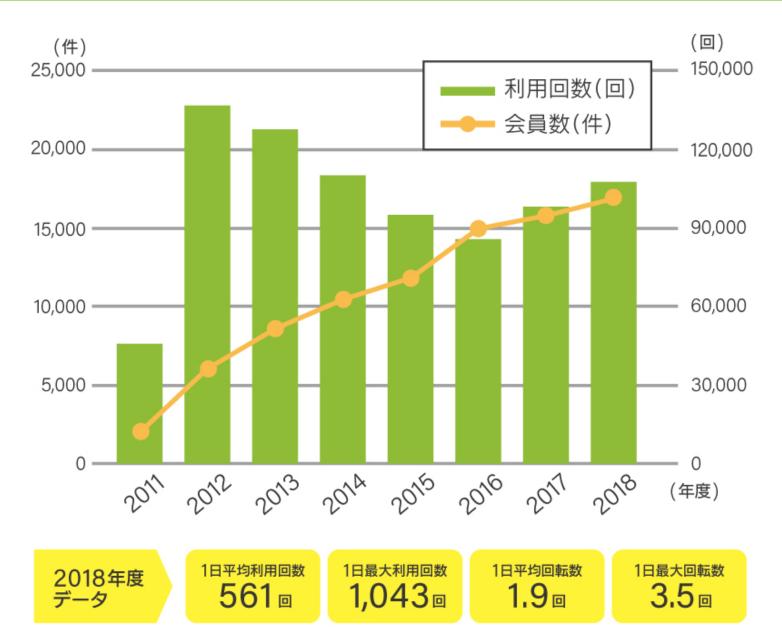
わたしたちの Mission 「使 命」

サイクルシェアリング事業を通して まちづくり・ひとづくり・ 魅力づくり に貢献

4つの取り組み

- 1. 自転車共同利用サービス事業
- 2. 自転車利用のルール・マナー、環境負荷低減に関する啓発活動事業
- 3.ホームページなどによる交通安全や環境保全に関する情報提供事業
- 4. その他、その目的を達成するために 行う附帯事業





19自前システムの限界



②2019年:ドコモバイクシェアのシステム・自転車へ

自転車 電動アシスト付へ

従来のシティサイクルから、電動 アシスト付の自転車へ。貸出・返却 も自転車に搭載している操作パネ ルにて行います。



ラック・看板簡易な形状に

システムやバッテリーが搭載され ていたラック・看板は、簡易な形 状に変更しました。



スマートフォン アプリの活用

ドコモシステムを導入することで、 スマートフォンアプリを使っての 会員登録やポート検索などの情報提 供が可能になりました。



サービス内容の 見直し

利用可能時間や、登録方法・認 証・決済・利用料金などの見直し を図り、サービスの向上と持続可 能な事業に向けた検証を行います。

営業時間:24時間

1回会員 最初の30分150円 月額会員 基本料金3,000円

ほか

申込窓口の拡大(コンビニや 観光webサイトとの連携)

全国のコンビニや世界中からアクセス可能な観光webサイトから、観光に便利な1日パスの申し込みが可能となります。





全国同一IDで使える

出張先でも観光でも、いつものIC カードで連携先のシェアサイクル が利用可能になりました。







②交通安全にかかわる情報発信





②ヘルメット無料貸出・イオンと連携したあんぜん応援割



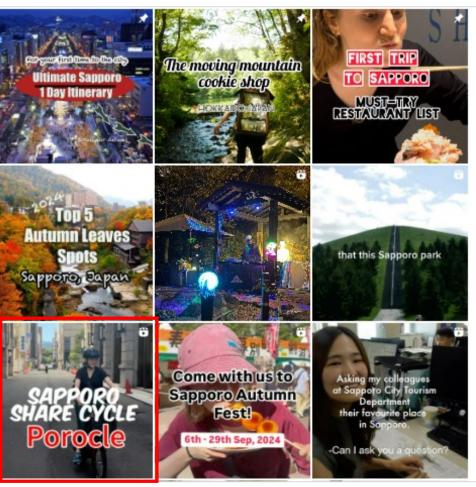




NoMaps2024への協力



Visit.Sapporo(Instagram)でのPR動画配信



Visit.sapporo : フォロワー3.8万人 札幌市観光MICEの外国人職員による動画発信サイト https://www.instagram.com/visit.sapporo/





東京で開かれた展示会でお披露目とな った水素燃料電池を搭載した自転車 (ポロクル提供)

ヨタ北海道 × 札幌のシェアサイクル



めている。先進技術を持つトヨタ自動車北海道(苫小牧) 使った燃料電池を搭載した電動アシスト自転車の開発を進 走行を行う予定だ。 の協力で試作品が完成、今月5、6日に東京で開かれた展 **灭会で初披露した。実用化に向け、10月にも公道での試験**

公道で10月にも試験

のを支援する。同社による 学反応させることで発電さ ジ1本で3時間ほど利用で 転車と同様にペダルをこぐ >圧縮水素を入れた交換式 >水素漏れの検知システム のカートリッジ▽燃料電池 を搭載。水素と酸素を化 自転車のサドルの下部に 試作品ではカートリッ 現行の電動アシスト自

クル」を提供するNPO法人ポロクル(札幌)が、水素を

札幌市内中心部で自転車を共同利用するサービス「ポロ

料電池車の運行などを構想 拠点の設置や水素で走る燃 環として、市内に水素製造 たグリーントランスフォー している。 メーション(GX)事業の一

ポロクルは23年度実績で 利用回

負荷低減を目指していく」

などと、2021年から開 発に着手。同社の技術支援 ブの製品化に取り組む同社 を受けて今年5月に初の試 ポロクルは、水素ストー

ポロクルが開発中

札幌市は、脱炭素に向け

は安全性能の検査などを行 目が集まったという。今後 波及効果を期待する。 用を知ってもらい、市の取 数は45万回に上り、市民や 素』の活用も視野に、環境 走行を行う予定。ポロクル 観光客への知名度が高い。 会員登録数7万件、 は「将来的には洋上風力発 い、10月にも公道での試験 ティまちづくり博」では注 示会「自転車・電動モビリ り組みを後押ししたい」と イクルを通じて水素の利活 同法人は「身近なシェアサ 初披露となった東京の展





②水素社会の到来に向け、既に始まっている普及啓発活動

porocle







検索









②土谷製作所の水素ストーブ(おまけ)

porocle





施施

675



出 展: 株式会社土谷製作所

共同出展: トヨタ自動車北海道株式会社

株式会社ドーコン 後 援: 札幌市環境局

さっぽろ雪まつり 2024 / 札幌市水素利活用連携事業

水素ストーブ・水素暖房機

<化石燃料に代わるエネルギーの実用化検討>

北海道は、住宅エネルギー消費の観点で見ると、他地域に比較して CO₂排出量が約2倍に達しており、 これは化石燃料(灯油等)の使用による暖房の影響が大きいなど、地域特有の課題といえます。 化石燃料に代わるエネルギーの実用化を考える中で、住宅向け暖房機器への水素利用を提案し、

水素社会実現に貢献します。

災害時にも活躍します!

供給インフラが未整備水素貯蔵技術が発展途上



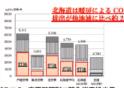
・排気に一酸化炭素、二酸化炭素が含まれていない・燃焼の熱を外に捨てず、全て使いきれる

加湿効果あり



LPガス 4.0 都市ガス 7.3 電気 10.3 その他 1.3 40.7

図質のあった300世界を日数とした百分星 グラフ2 歴房用エネルギ使用状況 市第:今年2年度北東近年展刊。



グラフ3 家屋形態別二酸化炭素排出量







安全機能>

- ・立消え安全装置
- 不完全燃烧防止装置
- ・転倒時消化装置
- 過熱防止装置



